

単元名 **せんりつの流れとへん化**配当時間 **3時間**

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付くことができる。  
 (2) 楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。  
 (3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

03070203\_001

【教材名】ユモレスク（鑑賞） 白鳥（鑑賞） (P. 32～P. 35)

【準備等】鑑賞CD，ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「ユモレスク」を全曲通して聴き、曲の特徴を見付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ユモレスク」を聴き、学習課題をつかむ。</li> <li>★せんりつのへん化をきき取りながらバイオリンのえんそうを楽しもう             <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な旋律を演奏しているバイオリンの音色、旋律の変化や再現など、気付いたことを話し合う。</li> <li>・教科書のバイオリンの写真や資料を見て、今まで自分たちが親しんできた楽器との演奏の仕方の違いや、音色について気付いた点を出し合う。</li> </ul> </li> <li>○「ユモレスク」の旋律の変化や再現に気を付けて、体を動かしながら聴く。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の図譜をなぞりながら聴く。</li> <li>・バイオリンの旋律や音の高低に合わせて手を動かしながら聴く。</li> </ul> </li> <li>○スキップしたり、二人組で手をつないで腕を動かしたりして、体を動かしながら聴く。</li> <li>○グループで旋律の動きを考え、発表する。</li> </ul> <p>2 「ユモレスク」の曲全体を味わって聴いたり、「白鳥」を聴いて曲の特徴を見付けたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ユモレスク」の曲全体を味わって聴く。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲全体を静かに聴く。</li> <li>・曲のよいところについて意見を出し合う。</li> </ul> </li> <li>○「白鳥」を全曲通して聴き、曲の特徴を見付ける。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・チェロとピアノで演奏されることを知る。</li> <li>・バイオリンとチェロの音色を比べたり、写真を見て大きさを確認したりして、気付いたことを出し合う。</li> </ul> </li> <li>○「白鳥」の旋律に気を付けて、体を動かしながら聴く。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の図譜を指でなぞりながら聴く。</li> <li>・チェロの旋律や音の高低に合わせて手を大きく動かしながら聴く。</li> <li>・ピアノの音型を聴き取りながら聴く。</li> </ul> </li> </ul> <p>3 「白鳥」の曲全体を味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「白鳥」を全曲通して体を動かしながら聴く。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に行った活動を思い起こしながら、チェロの旋律の流れを腕の動きで表しながら聴く。</li> <li>・ピアノの動きも腕の動きで表し、チェロとピアノに分かれてお互いを見合いながら聴く。</li> </ul> </li> <li>○「白鳥」の曲全体を味わって聴く。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲全体を静かに聴く。</li> <li>・曲が表している様子や、曲のよいところについて意見を出し合う。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P. 75を参考に、楽曲についてとバイオリンの特徴を説明する。</li> <li>・曲の特徴に関する発言については、曲を再度聴きながら確認していくようにする。</li> <li>・P. 33の旋律の図について説明し、音楽を聴きながら旋律線をなぞらせ、旋律に親しめるようにする。なぞれない児童には、ペアの子のなぞり方や、電子黒板等で掲示した図形楽譜をなぞる指の動きを模倣させながら確認させるようにする。</li> <li>・「まなびリンク」の動画を活用するとよい。</li> <li>【共通事項】旋律 音色 反復 変化</li> <li>・ボールなどがあれば、手に持って動かすと、旋律の流れが表しやすくなる。</li> <li>【評】楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化を感じ取りながら聴く活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・ワークシートを利用してもよい。</li> <li>・曲の特徴に関する発言については、曲を再度聴きながら確認していくようにする。</li> <li>【評】楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えながら聴く活動を通して「思考・判断・表現」を評価する</li> <li>・ピアノの伴奏にチェロのメロディーをのせた曲であることを知らせる。</li> <li>・チェロの音色はバイオリンに比べて低く、深い感じであることを感じ取らせる。</li> <li>・「ユモレスク」同様、音楽を聴きながら旋律線をなぞることで、旋律に親しめるようにする。</li> <li>・ボールなどがあれば、手に持って動かすと、旋律の流れが表しやすくなる。</li> <li>・曲想と旋律の音高に合った動きをするように伝える。</li> <li>・腕だけでなく、グループに分かれて体全体を動かしながら聴くとよい。</li> <li>【評】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わらせながら聴く活動を通して「知識」を評価する。</li> <li>・ワークシートを利用してもよい。</li> <li>【評】楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えながら聴く活動を通して「思考・判断・表現」を評価する</li> </ul>

【 備 考 】